

朝鮮民主主義人民共和国の核実験及びミサイル発射に対する抗議文

平成 29 年 9 月 3 日、朝鮮民主主義人民共和国は、国際社会の度重なる要請に反し、過去最大となる通算 6 回目の核実験を実施した。

また、9 月 15 日には我が国上空を通過する弾道ミサイルの発射をした。

こうした度重なる暴挙は、我が国の安全保障にとってこれまでにない深刻かつ重大な脅威であり、極めて遺憾である。

今回の核実験及びミサイル発射が、朝鮮民主主義人民共和国の核・ミサイル開発停止を求めた国連安全保障理事会決議等に違反することは明らかであり、世界で唯一の被爆国である我が国をはじめ、世界の恒久平和を願う多くの人々の気持ちを踏みにじるもので、到底許すことのできない行為である。

よって、福生市議会は朝鮮民主主義人民共和国の核開発及びミサイル発射を恒久的に中止することを強く求めるとともに、今回の核実験及び弾道ミサイル発射に対し厳重に抗議する。

平成 29 年 9 月 28 日

朝鮮民主主義人民共和国

國務委員長 金正恩 殿

福生市議会